

おおばっこ

E-mail 510131@sch.ibk.ed.jp

Tel 029-269-2103 Fax 029-269-2159

『いい顔 いい言葉 いい思い』

自らともにつながる



★最高のプレゼント★ ~ありがとう~

クリスマスツリー、ポインセチアなどに彩られた街は、人々を楽しい気分してくれます。今年は、少しずつではありますが、できることが増え、その1つ1つに精一杯に取り組んだ1年でした。運動会、校外学習、宿泊学習、持久走記録会など、子供たちは、その1つ1つの目標に挑戦し続け、着実に成長してきました。保護者・地域の皆様のご支援・ご協力に改めて感謝申し上げます。

大場小学校のめざす学校像は「いい顔 いい言葉 いい思い」にあふれている学校ですが、うれしいことがあったので、ご紹介させていただきます。

学校では、大場っ子チャレンジの時間にマラソン練習を続けています。先日、がんばりカードを達成した1年生がいたので休み時間に校庭で、「完走賞」を手渡しました。すると、上級生の児童も集まってきて、一緒に拍手をして褒めてくれました。子供たちの温かな思いに包まれた時間でした。また、先週、6年生の卒業アルバム用の「6年間の思い出」の作文を読む機会がありました。作文には、楽しかったこと、がんばったことなどが書かれているのですが、コロナ禍で残念だったことも書かれていました。本当に申し訳ない気持ちになりました。でも、ある児童が『いろいろ悔しい思いをしたが、そんな中でも、先生方は一生懸命考えて、できる限り実施してくれたことに感謝しています』と書いてくれました。子供たちの「いい顔 いい言葉 いい思い」に支えられているのは、私たち教職員の方だなあと思っていると、昨日、2年生が『いつもありがとうございます』のメッセージ入りの雪だるまの絵をプレゼントしてくれました。「ありがとうございます」の一言が、人を支え、がんばる力になると改めて感じました。2学期終業式の代表児童の作文も「いい顔 いい言葉 いい思い」にあふれています。

『みんな最高のプレゼントをありがとうございます!!』子供たちの「いい顔 いい言葉 いい思い」を支えてくださる皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。よいお年をお迎えください。

2学期にがんばったこと

2年

私は、2学期にがんばったことが2つあります。1つ目は、道徳の授業で習った、人の気持ちを考えるということです。人が傷つくチクチク言葉、人がうれしくなるポカポカ言葉を、タブレットを使ってみんなで考えました。そうすると、いろいろな言葉が出てきました。例えば、チクチク言葉は「バカ」「アホ」「しづかにしろ」、ポカポカ言葉は「ありがとうございます」「おめでとう」「一緒に遊ぼう」などの言葉です。ほかにもどんな言葉があるか考えているとき、私もチクチク言葉を使っていて気に気づきました。今、私は、人がうれしくなるポカポカ言葉をたくさん使えるようになるために、家でおかあさんとたくさん練習をしています。そのおかげで、学校のお友達に話しかけるとき、おかあさんとの練習を思い出して話すことができるようになりました。

2つ目は、算数のかけ算です。私は、2年生になったときからずっと楽しみにしていました。でも、いざかけ算が始まると、思っていたより難しくて何度も間違ってしまいました。それでも、何度も練習をしていくとできるようになりました。今は、全部自信をもって言えるようになりました。九九チャレンジカードもたくさんシールがもらえてとてもうれしかったです。

3学期も、いろいろなことを、始めはできなくてもあきらめないでがんばりたいです。また、自分から元気よくあいさつをしたいと思います。

(平仮名表記を漢字表記に修正しております。)

『いい顔 いい言葉 いい思い』

自らともにつながる



〈ドラゴンロード完走賞〉

「がんばったね。いい思いであふれていました。

ぼくが2学期にがんばったこと

4年

ぼくが、2学期にがんばったことは、3つあります。

1つ目は、委員会です。

計画委員では、壮行会、いじめゼロフォーラム、あいさつ運動などがありました。その中で、特に印象に残ったのが、壮行会です。なぜかというと、6年生がいない中、5年生と4年生で司会進行をがんばったからです。

2つ目は、音楽の授業です。

音楽の授業では、演奏の工夫をがんばりました。特にリコーダーの吹き方を工夫しました。跳ねるように吹いたり、伸ばすように吹いたりするのをがんばりました。

3つ目は、社会をがんばりました。

調べ学習では、弘道館のことを調べました。インターネットで調べたら多くの情報が出てきたので、大事なところだけ要約して書いたり発表したりしてがんばりました。

このほかにも、クラスでがんばったことが1つあります。それは、クリスマスパーティーです。どんなことをするかみんなで意見を出し合って決めました。楽しいクリスマスパーティーができました。2学期は、いろいろな面でがんばることができたので、楽しくできました。

3学期も楽しく過ごしたいです。

(平仮名表記を漢字表記に修正しております。)

自分たちの力で幸せな世界に！～終業式にて～

終業式に話した「天国と地獄の長い箸」というお話を紹介します。昔、「天国」と「地獄」の両方を見に行ったことがある人のお話を。

ある人が地獄に行きました。地獄には、きれいな花が咲き、水が流れ、それはそれは美しい場所でした。ある人が、地獄の道を進んでいくと大きな建物が見えてきました。テーブルの上にはたくさんのおいしそうな料理が並んでいます。どうやら食事の時間のようです。

よく見ると、地獄の住人たちの手には、自分の腕よりも長い箸が縛り付けられています。地獄の住人たちは、我先にと食べ物をつまみ、自分の口元へ運ぼうとしますが、箸が長すぎて食べられません。そのうち、他の人の食べ物を横取りしようしたり、決まりを破り素手でつかんで食べようしたりして、けんかばかりしていました。そうしているうちに、一口も食べられないまま食事の時間が終わってしまいました。テーブルの上にあったおいしそうな料理はぐちゃぐちゃに飛び散り、ひどい有様でした。地獄の住人たち、みな、お腹をすかせ、やせこけていました。

奪い合いやルール違反ばかりの世界、まさに「地獄」です。



次に、ある人は天国に行きました。天国も地獄と同じで、それはそれは美しいところでした。ある人が、天国の道を進んでいくと大きな建物が見えてきました。テーブルの上にはたくさんのおいしそうな料理が並んでいます。どうやら食事の時間のようです。もちろん天国の住人たちにも地獄の住人と同様に、自分の腕よりも長い箸が手に縛り付けられています。いよいよ天国でも食事がスタートしました。ですが、天国の住人たち、みな、おいしそうに料理を食べています。

天国の住人たち、長い箸を使って、自分の口へ食べ物を運ぶのではなく、自分の向こう側の相手に食べさせてあげていたのです。天国の住人たち、おいしい料理をお腹いっぱい食べることができました。

天国も地獄も、実は同じ場所。ただ違うのは、相手を思いやり分かち合う心、信じ合う心があるかないか。これが天国と地獄の分かれ道。そこにいる人々の思いで、地獄にも天国にもなるのです。

子供たちには、地獄を一瞬で天国に変える力が自分たちにあることを伝えていきたいと思います。「つながる」ことができるかどうか、自分や相手の思いを大切にしていってほしいと思います。

たくさんの「いい顔　いい言葉　いい思い」がありました



稲荷一小とのオンライン交流(2年)
発表も質問も緊張します



いじめゼロフォーラム
みんなでいじめゼロをめざします



陸上記録会壮行会
応援、4・5年生中心にがんばりました



持久走記録会
目標に向かって、みんな真剣です



縦割り班活動
みんなで楽しく遊びます



大学との連携事業(3・4年体育)
作戦をみんなで考えます